

第3回「チラシを作ろう」アンケート集計結果

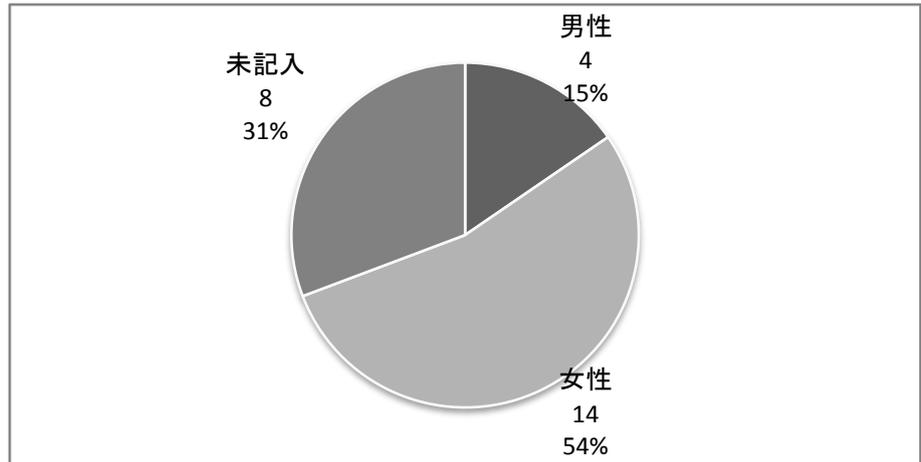
参加者数:34人

回収枚数:26枚(回答率 76%)

1. 参加者基本属性

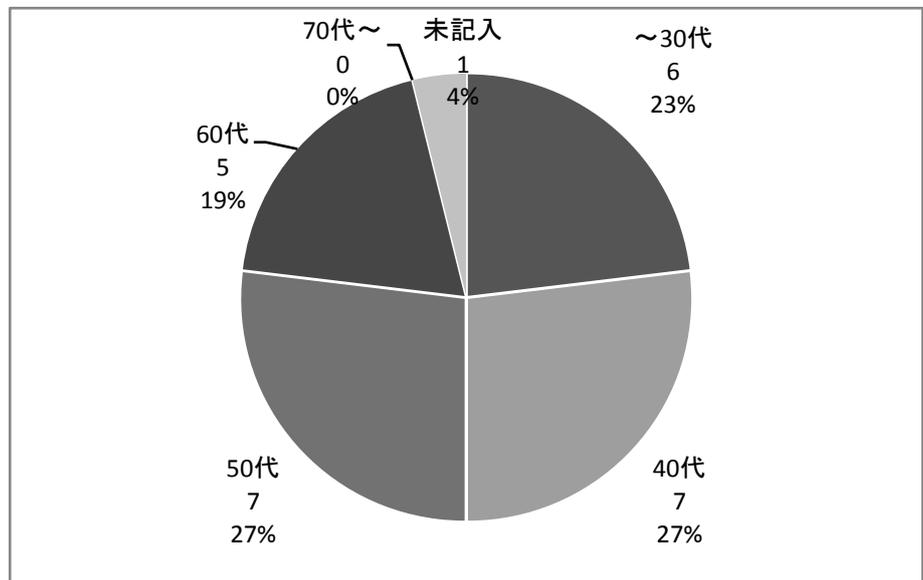
(1)性別

男性	4
女性	14
未記入	8



(2)年代

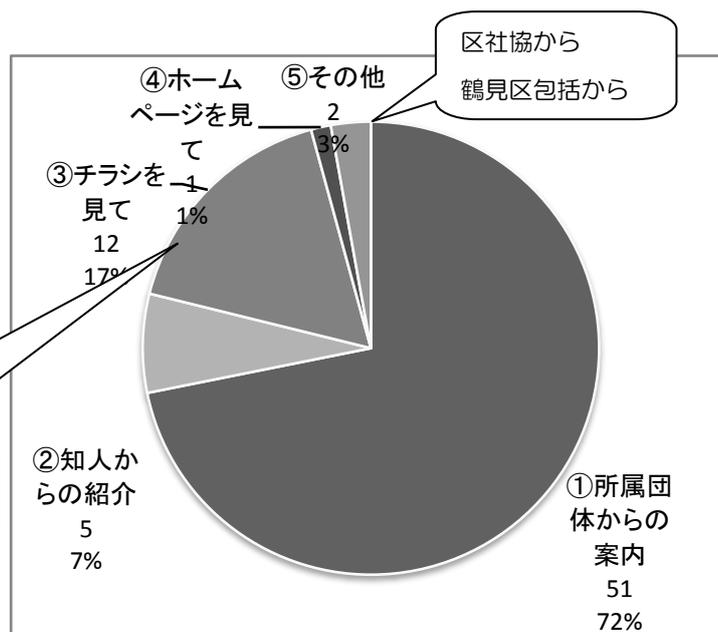
~30代	6
40代	7
50代	7
60代	5
70代~	0
未記入	1



## 2. 「魅力的な広報の作り方」講座について ※第1～3日目の累計

### (1) この講座を何で知りましたか？

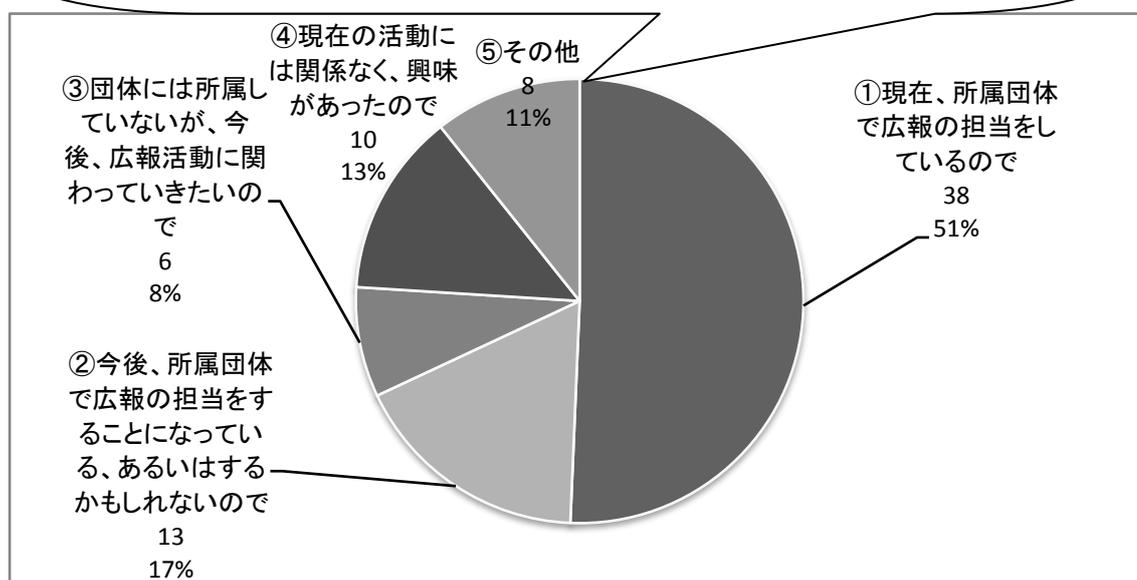
①所属団体からの案内	51
②知人からの紹介	5
③チラシを見て	12
④ホームページを見て	1
⑤その他	2



### (2) なぜこの講座を受講しましたか？

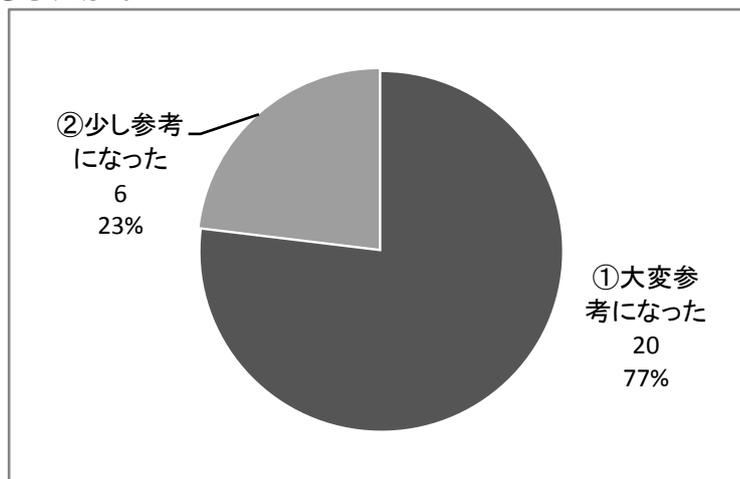
①現在、所属団体に広報の担当をしているので	38
②今後、所属団体に広報の担当をすることになっている、あるいはするかもしれないので	13
③団体には所属していないが、今後、広報活動に関わっていきたいので	6
④現在の活動には関係なく、興味があったので	10
⑤その他	8

- ・現在の活動に役に立つと感じたから
- ・レベルアップに
- ・現在ポスター作りをしているがインパクトがない
- ・チラシを作ることが多々あるので
- ・講座を参考に広報のボランティアグループを立ち上げ、ボランティアの活動をしている方を紹介できれば。
- ・ワークショップが好きだから。最近、地域が元気がないと感じたから。



### 3. 今回の内容は今後の活動の参考になりましたか？

①大変参考になった	20
②少し参考になった	6
③ふつう	0
④あまり参考にならなかった	0
⑤全く参考にならなかった	0



具体的に、今後の活動に活かしていこうと思ったこと、あるいはもっと聞きたかったことはどのようなことですか？また、感想等、ご自由にご記入ください。

- ・チラシ作成の中で、興味をひく文章・イラスト・文面を考える。
- ・告知だけでなく、まず手にとってもらえるような話題、見出しを載せようと思った。
- ・取材方法の考え方や気持ちの持ち方が大切。参考になりました。
- ・書く人が伝えたいことのおもしろさ、魅力を知ることが大事だということを今後活かしていきたい。“何を1番伝えたいのか”を念頭に考えていきたい。
- ・いろんな視点から考えられてよかった。
- ・写真を撮る時に広報のアピールをする。
- ・実際の広報誌を見て話をしてくれたので、よくわかった。
- ・記事を考える時の参考になるような話が聞けてよかった。子ども会の記事など、今までとは違った目線から載せていきたい。
- ・読む人は何が読みたいのか改めて気がついた。
- ・フランクな広報活動とは一体何なんだろうと時々思う。地域の広報も、お役所感覚なかたちで繰り返されているのが現状。“広報”スタンスは時代とともに変化があって、人々のニーズとライフスタイルとともに変わっていくはず。今後も区民目線でブレない感覚で地域の広報を見守っていきたい。
- ・ふれあいえのもと通信のロゴやキャッチフレーズ「100年後も君の笑顔が見たいから…」取り入れていけたらと思った。
- ・実際の広報誌を見ての勉強だったので、為になった。榎本の「ふれあい」で内容によってサブタイトルの文字種を変えてあり、硬さや柔らかさが伝わる。
- ・色々な具体的な紙面が見れてよかった。
- ・自分たちの活動を書くだけでなく、地域との交流も含めて書いていきたい。
- ・テーブル分けをしたことで普段離せない方々とたくさんしゃべれてよかった。大変勉強になった。身近な意見が聞けてとても参考になった。

- ・伝えたいことを伝えるために、まず自分がそのことをよく知る必要があると強く感じた。読む人の気持ちになって作っていきたいと思った。
- ・身近なことが記事になることに気がついた。一步踏み込んだ取材をしていきたい。
- ・他地域の方にも広報紙を見ていただけて、いろんな意見をいただけてよかった。先生のお話も具体的でたくさんのヒントがいただけてとてもよかった。次回の誌面に活かせるように頑張りたい。
- ・読み手側にたった誌面作りが大事。
- ・地域の中にどんどん出かけていくこと。いろんな人と接することが魅力的な広報紙をつくる元になると感じた。

#### **4. 現在、広報を担当する中、または今後関わっていく上での工夫や悩み、課題、また今後取り上げてほしいテーマ等があればご記入ください。**

- ・地域ライターの活用も考えていきたい。体験の輪も広がることになるので。
- ・パソコンでの紙面づくりを教えてください。
- ・地域の皆さんにもっと知って協力してもらえるようにしたい。パソコンでの新聞の作り方を学びたい。
- ・区域の有り様について。
- ・“サイレントマジョリティー”が市民権を得られている状況に一抹の不安さを感じる。市民の意見がとても影響力があるみたいだ。ネット横行の弊害も生まれていると思う。
- ・地域の中で生活しているので、もっと密着していきたい。
- ・具体的にレイアウト例を何件か作ってみてはいかがでしょうか。
- ・とても参考になった。ありがとうございました。
- ・今回のような明るく楽しい講座をぜひまた企画してください。ありがとうございました。
- ・ホームページの立ち上げ等、パソコンに関する講座を設けてほしい。